［コース別チラシ］30

odakyu

小田急沿線
自然ふれあい歩道

小田急沿線自然ふれあい歩道とは、
小田急沿線に点在する身近な自然や文化財などを紹介する
環境活動の一つです。コースは全70コース。
各コースの最寄り駅でチラシを配布しています。

海老名駅～厚木駅コース

相模川左岸の相模原低地に位置する水田地帯や相模川河畔の桜並木を歩くコースです。

コース内の主なみどころ

① 田園風景、歩道沿いの植物1

海老名駅からすぐのところに水田地帯が広がっています。用水路沿いや田んぼのあぜなどの水辺には、タネツケバナ、キツネノボタン、ミゾソバなどの植物が数多く生育しています。

キュウリグサ

② 歩道沿いの植物2

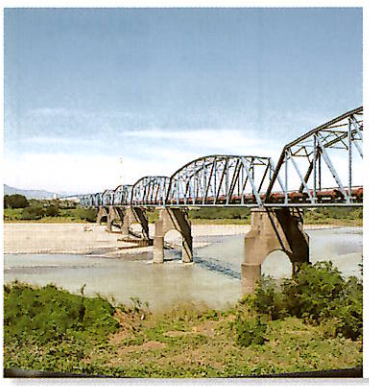
道沿いには、「ペンペングサ」とも呼ばれる春の七草のナズナ、ハコベが見られます。また、春先にはオオイヌノフグリ、キュウリグサが青色の小さなかわいい花をつけています。

③ 屋敷林

この辺りは、自然堤防上に発達した古くからある集落です。ケヤキの大木の屋敷林は、集落の歴史を感じさせてくれます。これらは海老名市自然緑地保存樹木に指定され、保護されています。

④ 県立相模三川公園

相模川・中津川・小鮎川の合流点の上流につくられた神奈川県立公園初の河川公園です。園内には、見晴らしの良い芝生の広場「夕焼けの丘」やサクラが美しい「鳩川遊歩道」があり、大型遊具も楽しめます。



⑤ 相模川

相模川は山梨県の山中湖に源を発し相模湾に注ぐ一級河川で、アユが豊富な川として有名です。山梨県内では桂川、河口付近では馬入川と地域特有の名前で呼ばれます。

⑥ 有鹿神社（あるかじんじゃ）

相模川河畔にある相模最古の神社といわれています。境内にはイチョウやケヤキなどの大木が多く、神社本殿と拝殿天井の龍の絵図は海老名市の重要文化財に指定されています。

スマートフォンをお持ちなら…
小田急沿線自然ふれあい歩道アプリを無料配信中!
スマートフォンのGPS機能を使って、現在位置の確認も可能。
お散歩のお供に、便利なアプリをご活用ください。

列車運行状況および
各駅時刻表はコチラから
小田急電鉄 検索
www.odakyu.jp

※小田急沿線自然ふれあい歩道アプリは、Google Play、App Storeにて無料でダウンロードできます。※「Google Play」は、Google Inc.の商標または登録商標です。※App Storeは、米国およびその他の国々におけるApple Inc.の商標または登録商標です。※お持ちの機種によっては、ご利用いただけない場合があります。※ご利用にあたっては、パケット通信料が発生する場合があります。

小田急沿線 自然ふれあい歩道 コースマップ

ルート 合計約4.0km

メインルート：海老名駅 1560m 県立相模三川公園 570m 有鹿神社 1910m 厚木駅

2016年2月25日現在　※本マップに記載の情報は、道路状況などにより変更が生じている場合があります。

残したいみどり 伝えたいあお

小田急電鉄株式会社 CSR・広報部 ☎03-3349-2517 www.odakyu.jp/walk/